



Subaru

昇 男声合唱団

ニュース No.298

'11. 04. 16



我が家の蘭の鉢で羽化したての揚羽。もうすぐ羽が乾いて飛べます。

ロシア歌曲他レッスン...4月15日(金)...

□定例レッスン日の4月15日(金)は、奥村さんの体操に始まり、檀先生のヴォイストレーニングと指揮、静さんのピアノで、「鶴」、「道」、「聞け」、「アムール河の波」、「Amazing Grace」と「フィンランディア」をレッスンしました。出席は、33名でした。

□4月17日(日)から**暗譜**です。みなさん自分で「縦書きの歌詞」を作ったり、「練習CD」を利用したりして自習の密度をあげて、指揮をよく見て、表情豊かに歌い込んで行くようにしましょう。



□参加協力券の入金が、4月12日現在、まだ、たったの286枚、このままでは危機的状況です。団員各自が**気合を入れて拡大**し700まで持って行きましょう。700まで持っていけば「東日本大震災へのチャリティーコンサート」として義援金も拡大できます。みんなで「**団結・協力!**」。

「五月の風コンサート」準備万端で!

◎4月17日(日)から**暗譜**で

◎参加協力券 **700枚目標**
(4月15日現在入金 **286枚**)



「フリージア」の花を「植生の宿」にする子供バツタくん。
「花はあるじ 虫はとも」あれ?

『上方芸能』2011年3月号(No.179)

——長寿社会がやってきた。元気なシニアにとって、「老後」や「余生」ではなく、豊かな「^(1/2)人生」の社会、芸能文化の分野でも新たな潮流がいま大きなうねりを呼び起こそうとしている。

——流行は若者が発信し、文化はシニアが育もう——として、「特集」が組まれた中のコーラスの分野の一文。若園さんが見つめて提供してくださったものの要旨を立川さんが読み上げて団員の皆さんに披露しました。(4/15)

「人と心を通わせ作るハーモニー」(要旨)

浅井敬壹さん 全日本合唱連盟理事長

日本の合唱人は300万人、うち、中高年は200万人を占める。なぜシニア世代にコーラスをする人たちがこんなに増えているのでしょうか。

それは、まず、コーラスは一人では歌えない、人と心を通わせてハーモニーを作るのがコーラス、だから、それを通じてかけがえのない友達を作ることができます。

次に、コーラスは健康に良い。腹式呼吸でお腹から声を出すことは、内臓を刺激し、内臓脂肪の蓄積を防ぐ効果があるといわれています。

また、感情を込めて歌ったり演じたり、特にそれを人前で発表するというのが、脳を刺激し、老化防止に大変効果があります。

年齢を重ねれば重ねるほど、どんどん素晴らしい音楽を体験でき、そして何よりも素晴らしい仲間巡り合えるのです。

今後、ますますシニアの合唱人は増えていくでしょう。

世界中の人々が心をつなげて歌うことが出来るなら地球は必ず一つになるでしょう。うたごえが世界を結ぶとき、世界は必ず平和になると、そう信じて私は今日も合唱活動をつづけています。



琵琶湖の桜の名所百選に選ばれた海津大崎の桜

日本さくらの会の選定する「日本のさくら名所百選」にも選ばれた海津大崎の桜。樹齢60年を超える600本の華麗な「そめい吉野桜」が琵琶湖岸沿延々4kmにわたり桜のトンネルをつくります。